

仕様書

1. (適用範囲)

本仕様書は、松江市上下水道局（以下「発注者という。」）が発注する、発注者の事業場「恵曇処理場」から排出される汚泥の運搬業務に適用する。

2. (業務名)

R 5 年度 恵曇処理場汚泥運搬業務委託（その 2）

3. (業務期間)

令和 5 年 5 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで

4. (業務の内容)

業務の内容は、特環の下水道施設で発生した汚泥を運搬（保管・積替えは行わないものとする。）するものとする。なお、この業務については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の定めにより、運搬業務の契約を締結するもの。

5. (対象汚泥)

本業務における対象汚泥、搬出場所、搬入場所、予定運搬量は「別表－1」のとおりとする。

6. (業務実施体制)

①監督職員

- (1) 監督職員は契約図書に定められた事項の範囲内において、指示、承諾、協議等の職務を行うものとする。
- (2) 監督職員が権限を行使するときは書面により行うものとする。ただし、緊急を要する場合、監督職員が受注者に対し口頭による指示等を行った場合には、受注者はその指示等に従うものとする。監督職員は、その指示等を行った後 7 日以内に書面で受注者にその指示等の内容を知照するものとする。

②業務責任者

- (1) 受注者は、業務における業務責任者を定め発注者に通知するものとする。
- (2) 業務責任者は、契約図書に基づき業務の技術上の管理を行うものとする。
- (3) 受注者が業務責任者に委任できる権限を制限する場合は、発注者に書面をもって報告しない限り、業務責任者は受注者の一切の権限を有するものとされ、発注者及び監督職員は業務責任者に対して指示を行えば足りるものとする。

7. (現場管理体制)

業務責任者は、業務が適正に遂行されるように管理及び監督しなければならない。

8. (提出書類)

受注者は、業務の実施に伴い下記の書類を速やかに提出すること。

- (1) 着手届
- (2) 業務責任者届
- (3) 島根県及び鳥取県の産業廃棄物収集運搬業許可証（写）
- (4) 安全管理体制
- (5) 連絡体制
- (6) 運搬車両一覧（過積載とならない重量をそれぞれの車両に対して必ず明記すること。）
- (7) その他監督職員が指示するもの

9. (打合せ等)

- (1) 必要に応じて業務責任者と監督職員は打合せを行うものとし、その結果について受注者が打合せ記録簿に記録し、相互に確認しなければならない。
- (2) 業務責任者は、仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議するものとする。

10. (報告書)
受注者は、毎月の業務が完了したときは、速やかに以下の内容を含む報告書を監督職員に提出しなければならないものとし、翌月 10 日までに提出しなければならないものとする。
(1) 完了報告書
(2) 業務実施写真
(3) マニフェスト
(4) その他監督職員が指示するもの
11. (請求)
適正に業務が履行された場合は、受注者は 1 ヶ月毎に上記 10 に基づく書類を添付し、請求するものとする。
12. (支払)
発注者は、受注者からの請求を受理したときは、その日から 30 日以内に請求された業務委託料を受注者に支払うものとする。
13. (関係法令の遵守)
受注者は、本業務を履行するにあたり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び道路交通法、その他関係法令を遵守しなければならない。
14. (受注者の賠償責任)
受注者は、以下に該当する場合、損害の賠償を行わなければならない。
(1) 第三者に及ぼした損害について、受注者の責に帰すべき損害とされた場合。
(2) 受注者の責により損害が生じた場合。
15. (搬出・運搬時の措置)
受注者は、運搬に際して汚泥の飛散防止、脱離液の漏洩防止、臭気の飛散防止を講じなければならない。また、運搬経路沿いの住宅地域への臭気飛散、騒音、振動等にも十分留意した運搬経路を設定すること。
16. (臨機の措置)
受注者は、災害防止等のため必要があると認めるときは、臨機の措置をとらなければならない。また、受注者が措置をとった場合は、その内容を速やかに監督職員に報告しなければならない。

別表－1

業務名：R5 年度 恵曇処理場汚泥運搬業務（その 2）

運 搬 汚 泥		脱水汚泥（含水率 85%未満）
搬 出 場 所	施 設 名 称	恵曇処理場
	住 所	松江市鹿島町恵曇530-13
搬 入 場 所	施 設 名 称	三光（株）ウエストバイオマス工場
	住 所	鳥取県境港市潮見町 2-2
予 定 運 搬 量		220 t（見込んだ予定数量のため変動します。）